情報公開文書

研究課題名	レンバチニブ（レンビマ®）による疲労感発現の予測因子探索に向けた後方視的調査
研究体制	■長野赤十字病院が責任研究機関となる □他施設が責任研究機関となる共同研究 （責任研究機関：　　）
研究責任者	責任研究機関　所属　薬剤部　氏名　土屋　直彦 当　　院　所属　薬剤部　氏名　土屋　直彦
研究期間	（西暦）　承認日　～　2019 年 10 月
研究の概要	（研究の意義・目的） レンバチニブによる疲労感を早期発見することで緊急入院を未然に防ぎ、予定休薬を設けることで治療継続を可能にすることを目的とする。 （研究方法） 電子カルテより血液および尿検査結果、診療録を参照し副作用確認を行い、疲労感発現の予測因子が存在するか統計処理を行う。
試料・情報	（試料・情報の項目） 血液および尿検査結果、診療録
研究対象者	2015 年 5 月から 2019 年 5 月の間にレンバチニブの処方を受けた患者。 ※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。
個人情報の保護	収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で使用いたします。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。
お問い合わせ先	〒３８０－８５８２ 長野県長野市若里五丁目２２番１号 長野赤十字病院 所属　薬剤部　氏名　土屋　直彦 TEL：026-226-4131（代表）　　FAX：026-228-8439